株式会社 三井住友銀行

金融APIを活用した「ミライハッカソン」の開催について

株式会社三井住友銀行(頭取:國部 毅、以下「三井住友銀行」)は、オープンイノベーションによるミライへ続く新たなサービスの創造を目指し、ハッカソン(1)形式のイベント「ミライハッカソン」を開催いたします。

ITを活用した様々なサービスが日々生まれるなか、API(2)を活用し、業界の垣根を越えたビジネス展開を進める企業が多く出てきております。このような環境の中、三井住友銀行も、金融API活用を通じ、金融と他業界のビジネスを結び付けた新しいサービスの可能性を探っております。

本ハッカソンは「金融APIでつなぐ新しいビジネス、新しいミライ」をテーマに、銀行の各種サービスやクレジットカードに関連するサービスのプロトタイプAPIを準備し、他業界と連携した金融API活用の可能性に着目したイベントと位置付けております。

今後も三井住友銀行は、金融APIをはじめとした新たな技術をオープンに取り入れながら、より一層の商品・サービスの向上に取り組んでまいります。

【概要】

名称	ミライハッカソン
テーマ	「金融APIでつなぐ新しいビジネス、新しいミライ」
主催	株式会社三井住友銀行
開催協力	株式会社サムライインキュベート
	日本アイ・ビー・エム株式会社
募集期間	2016年7月22日(金)~8月15日(月)
スケジュール	2016年9月 3日(土) 事前説明会/アイデアソン(3)
	2016年9月17日(土)、9月18日(日) ハッカソン
	2016年10月5日(水) DemoDay
参加要件	以下の要件を満たすチームとしてご参加ください。なお、金融に関する事
	前知識は問いません。
	・3名~5名のチームであること
	・チーム全員が本年9月1日時点で満20歳以上であること
	・チームでエンジニアが1名以上参加すること
	・チーム全員が、原則、本ハッカソンの全日程に参加できること
公式Webサイト	http://www.smbc.co.jp/mirai_hack/index.html

本ハッカソンの実施要項およびお問い合わせ先につきましては上記公式Webサイトに記載しております。

(1) ハッカソン

ハック(Hack)とマラソン(Marathon)を掛け合わせた造語。エンジニアなどがチームを作り、与えられたテーマについて、短期間で集中してサービスやアプリケーションなどを開発し、成果を競うイベントのこと。

(2) API

Application Programming Interface の略称。システムが提供する特定の機能やサービスを、他のシステムから手軽に利用できるように提供する仕組みのこと。

(3)アイデアソン

アイデア(Idea)とマラソン(Marathon)を掛け合わせた造語。特定のテーマについグループで話し合い、新たなアイデアや課題解決方法などを短期間で創出するイベントのこと。

【開催協力企業について】

- ・株式会社サムライインキュベート 起業支援のためコワーキングスペースを日本とイスラエルに開設。また、投資ファンド 運用など日本で活躍するインキュベーターとして、『できるできないでなく、やるかや らないかで世界を変える』をミッションに、積極的に活動中。
- ・日本アイ・ビー・エム株式会社 世界170カ国以上で事業展開する IBM の日本法人。最先端のテクノロジーや世界中で 蓄積してきた知見を活用し、幅広い顧客の変革実現を支援している。昨今は、クラウド 開発基盤を活用し、社内や社外においてハッカソンを開催している。

以 上